

地方創生の拠点として
～多様な学生・園児の受入と多様な学びの実現～

学校法人 藤田学院 マスタープラン

(2020. 4. 1～2025. 3. 31)

学校法人藤田学院 マスタープラン【概要図】
(2020.4.1～2025.3.31)

<重点指標>	1.入学定員充足率	100%
	2.社会人学生比率	10%
	3.看護師国家試験合格率	100%
	4.履修証明プログラム登録講座数	5講座
	5.経常収支差額比率(法人全体)	1.6%以上

【経営理念】 地域に貢献する人材の育成

【経営目標】 人材育成と地域活性化への関わりを通して「地方創生の拠点」となる

【経営戦略Ⅰ】
教育の質的進化と多様な学びの実現

1.個別大学等における取組み

- (1) 鳥取看護大学・同大学院 【別紙】
第2次中期計画(2019.4.1～2025.3.31)
- ①質の高い教育の実施
 - ・開講科目の充実と体系化
 - ・大学院カリキュラム運営の確立
 - ・教育力向上・教員体制の確立
 - ②研究の活性化
 - ・全教員の研究水準向上
 - ・研究成果情報の発信強化
 - ③地域社会への貢献
 - ・地域ニースへの対応(「とっとりプラットフォーム5+α」、まちの保健室など)
 - ・県内看護職者の資質向上支援

- (2) 鳥取短期大学 【別紙】
第6次中期計画(2020.4.1～2025.3.31)
- ①教学マネジメントの推進
 - ・3つのポリシーに基づく体系的・組織的な教育の展開
 - ・学修成果の可視化および情報公開
 - ・教育の質保証に向けたPDCAサイクルの推進と不断の改善
 - ②学科・専攻特有の教育活動の充実と情報発信
 - ③教育の深化をめざした学科・専攻内および学外機関との共同研究の推進

- (3) 鳥取短期大学附属こども園 【別紙】
第6次中期計画(2020.4.1～2025.3.31)
- ①園児数の確保と経営状況の改善
 - ②未来をたくましく生きぬく力の育成
 - ③心ときめく遊びの空間づくり
 - ④多様な園児に対する支援体制の整備

2.教職員の能力向上と働きやすい環境整備

- (1)FD・SD活動の深化
- ①FD・SD合同研修
 - ②FD活動
 - ③SD活動
- (2)働き方改革の推進
- ①労働時間管理・休暇取得促進
 - ②業務改善提案制度
 - ③健康管理

【経営戦略Ⅱ】
キャリア教育の充実による地域の信頼拡大

1.キャリア教育の充実

- (1)教養科目と専門科目の融合(キャリア教育の一貫性)
- ①出口を意識した学びの実現
- (2)臨地実習(フィールドワーク)の充実とインターンシップ機会の増大
- ①実習先の安定的確保
 - ②インターンシップへの参加者増
- (3)卒業生のフォロー調査によるキャリア教育へのフィードバック
- ①卒業時アンケート
 - ②卒業後アンケート
 - ③キャリア教育へのフィードバック

2.就職支援(資格取得支援)・進学支援の充実

- (1)資格取得支援
- ①国家試験対策(看護師・保健師)
 - ②各種資格取得支援
- (2)就職支援
- ①就職ガイダンス
 - ②企業説明会
 - ③個別相談会
- (3)進学支援(編入学)
- ①情報収集と学内広報
 - ②編入学試験対策指導

【経営戦略Ⅲ】
グローバル化と地域連携の推進

1.学生のグローバルマインドの醸成

- (1)海外研修(留学)の充実
- ①鳥取看護大
 - ・サント・トーマス大学(フィリピン)
 - ・マレーシア大学サバ校
 - ②鳥取短期大学
 - ・香港、ニュージーランド、韓国
- (2)異文化交流機会の増大
- ①鳥取県・鳥取大学等との連携
- (3)学内標識・学内放送の多言語化

2.大学間連携・地域連携・産学官連携の推進

- (1)「とっとりプラットフォーム5+α」を母体とした地域課題研究
- ①3つのワーキンググループ
 - ②COC+事業の継承
- (2)各種連携協定の実践と拡大
- ①大学間連携
 - ・京都産業大学
 - ・京都看護大学
 - ・香川短期大学
 - ②行政
 - ・鳥取県
 - ・鳥根県
 - ・倉吉市
 - ③産業界
 - ・倉吉商工会議所

【経営戦略Ⅳ】
戦略的広報と募集活動による志願者増

1. エリア戦略

- (1)鳥取県内
- ①高等学校との連携の強化(高大連携事業等)
 - ②社会人対策
 - ③オープンキャンパス参加者の受験率アップ
- (2)島根県内
- ①パブリシティの活用による情報発信の強化
- (3)対象エリア拡大
- ①兵庫県・岡山県への広報強化
 - ②その他の地域の検討

2.対象者別戦略(多様性への対応)

- (1)高校生
- ①SNSによる情報発信の強化
 - ②学生による広報活動の強化
- (2)社会人
- ①鳥取看護大学
 - ・医療福祉関連施設への広報強化
 - ②鳥取短期大学
 - ・鳥取県立産業人材育成センターとの連携強化
 - ・厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」の広報強化
 - ・潜在的ニーズの情報収集と履修証明プログラム開発
- (3)障がい者
- ①学びやすい環境整備
 - ②サポーターの育成
- (4)留学生
- ①状況やニーズの情報収集
 - ②環境整備・受け入れ態勢の検討と構築
- (5)乳幼児のいる保護者
- ①自然環境を活かした教育・保育の広報強化
 - ②多様な園児受入れの体制整備と広報

【経営戦略Ⅴ】
財務基盤の安定とガバナンスの強化

1.財務基盤の安定

- (1)学生数の確保(定員充足)
- ①入学定員の充足
 - ②中途退学者(離籍者)の抑制
- (2)外部資金の獲得
- ①補助金
 - ②寄付金
- (3)予算管理と経費の節減
- (4)計画的な施設・設備・環境整備
- ①優先順位づけ
 - ②創立50周年記念設備

2.ガバナンスの強化

- (1)ガバナンス・コードの実践
- (2)管理職の養成と人事計画に基づく採用・適材配置
- (3)キャンパス内大学間・こども園間連携の強化

1. 経営理念

地域の発展に貢献する人材を育成する

2. めざすべきビジョン

学校法人藤田学院が経営地盤とする山陰両県(鳥取県・島根県)は、若者の都会への流出、高齢化の急激な進展、少子化に伴う人口減少が続いており、「地域と共に」歩む大学として、高等教育機関としての人材育成と地域活性化への積極的な関わりを通して現状を打破し「地方創生の拠点」となることをめざしていく。

3. マスタープラン実現のための重点指標

〈重点的に取り組む指標〉

・ 入学定員充足率	100%
・ 社会人学生比率	10%
・ 看護師国家試験合格率	100%
・ 履修証明プログラム登録講座数	5 講座
・ 経常収支差額比率(法人全体)	1.6%以上

4. マスタープランの骨子

「地域の発展に貢献する人材を育成する」大学として、絶えざる教育改革、教育の質の向上に取り組むことを核とし、多様な学生・園児を受入れ、多様な学びを実現していく。

また、それを支える教職員の能力向上、働きやすい環境づくり、施設・設備・環境の整備、財務基盤の安定、ガバナンスの充実強化を図っていく。

① 教育の質的進化と多様な学びの実現

授業改善や教学IRの実践等を通して総合的な教育力を高め、教学マネジメント体制の確立をめざす。

また、社会人学生や留学生、障がい等を抱え支援を要する学生や園児など多様な学生・園児を受入れるとともに、大学院での教育研究の充実、履修証明プログラムの活用、学科改編の検討等を通して地域や時代のニーズに合わせた多様な学びを実現していく。

それを支える教職員の能力向上と働きやすい環境づくりも同時に進めていく。

② キャリア教育の充実による地域の信頼拡大

キャリア教育と就職支援の充実を図ることによって、卒業時および就業後の満足度(学修したことが実社会で活かしているか)を高め、その結果をフィードバックし教育の質的向上につなげていく。

また、地域で活躍する卒業生をより多く輩出することで地域の信頼を拡大し、確固たる地位を築いていく。

③ グローバル化と地域連携の推進

外国人観光客や外国人労働者の増加等地方においても国際化が進む中で、語学のみならず異文化交流がますます重要となっており、海外研修(留学)や実践的カリキュラムの充実を図っていく。

また、国内外の大学間連携や地域連携、産学官連携をさらに強め、教育研究課題や地域課題の解決に向け、「地域と共に」歩む大学を実践していく。

④ 戦略的広報と募集活動による志願者増

エリア別・対象者別の戦略を明確にし、アピールポイントを絞った募集広報活動を展開していく。特に、社会人の志願者数増加に力を入れて取り組む。

また、高等学校との関係強化に努め、志願者数確保につなげるとともに入学前教育の充実など高大接続を実践していく。

⑤ 財務基盤の安定とガバナンスの強化

安定した入学者数の確保と中途退学者(離籍者)の抑制により財政を安定させることを基本とする。

また、外部資金の獲得に努めるとともに、収支のバランスを考慮した予算管理を徹底する。ハード事業については、優先順位を念頭に置きながら計画的に実施する。

ガバナンス・コードに基づき、組織運営体制と監事機能のさらなる強化を図るとともに、透明性の向上に努めていく。

5. 教育の質的進化と多様な学びの実現

(1) 個別大学等における取組み

① 鳥取看護大学・同大学院

○質の高い教育の実施

- ・開講科目の充実と体系化
 - ・大学院カリキュラム運営の確立
 - ・教育力向上・教員体制の確立
 - 研究の活性化
 - ・全教員の研究水準向上
 - ・研究成果情報の発信強化
 - 地域社会への貢献
 - ・地域ニーズへの対応(「トットリプラットフォーム5+α」、まちの保健室など)
 - ・県内看護職者の資質向上支援
 - ② 鳥取短期大学
 - 教学マネジメントの推進
 - ・3つのポリシーに基づく体系的・組織的な教育の展開
 - ・学修成果の可視化および情報公開
 - ・教育の質保証に向けたPDCAサイクルの推進と不断の改善
 - 学科・専攻特有の教育活動の充実と情報発信
 - 教育の深化をめざした学科・専攻内および学外機関との共同研究の推進
 - ③ 鳥取短期大学附属こども園
 - 園児数の確保と経営状況の改善
 - 未来をたくましく生きぬく力の育成
 - 心ときめく遊びの空間づくり
 - 多様な園児に対する支援体制の整備
- (2) 教職員の能力向上と働きやすい環境整備
- ① FD・SD活動の深化
 - FD・SD合同研修
 - FD活動
 - SD活動
 - ② 働き方改革の推進
 - 労働時間管理・休暇取得促進
 - 業務改善提案制度
 - 健康管理

6. キャリア教育の充実による地域の信頼拡大

(1) キャリア教育の充実

- ① 教養科目と専門科目の融合(キャリア教育の一貫性)

- 出口を意識した学びの実現
- ② 臨地実習(フィールドワーク)の充実とインターンシップ機会の増大
 - 実習先の安定的確保
 - インターンシップへの参加者増
- ③ 卒業生のフォロー調査によるキャリア教育へのフィードバック
 - 卒業時アンケート
 - 卒業後アンケート
 - キャリア教育へのフィードバック

(2) 就職支援(資格取得支援)・進学支援の充実

- ① 資格取得支援
 - 国家試験対策(看護師・保健師)
 - 各種資格取得支援
- ② 就職支援
 - 就職ガイダンス
 - 企業説明会
 - 個別相談会
- ③ 進学支援(編入学)
 - 情報収集と学内広報
 - 編入学試験対策指導

7. グローバル化と地域連携の推進

(1) 学生のグローバルマインドの醸成

- ① 海外研修(海外留学)の充実
 - 鳥取看護大学
 - ・サント・トーマス大学(フィリピン)
 - ・マレーシア大学・サバ校(マレーシア)
 - 鳥取短期大学
 - ・香港、韓国、ニュージーランド
- ② 異文化交流機会の増大
 - 鳥取県、鳥取大学等との連携
- ③ 学内標識・学内放送の多言語化

(2) 大学間連携・地域連携・産学官連携の推進

- ① 「とっとりプラットフォーム5+ α 」を母体とした地域課題研究

- 3つのワーキンググループ
- COC+事業の継承
- ② 各種連携協定の実践と拡大
 - 大学間連携
 - ・京都産業大学
 - ・京都看護大学
 - ・香川短期大学
 - 行政
 - ・鳥取県
 - ・島根県
 - ・倉吉市
 - 産業界
 - ・倉吉商工会議所

8. 戦略的広報と募集活動による志願者増

(1) エリア戦略

- ① 鳥取県内
 - 高等学校との連携の強化(高大連携事業等)
 - 社会人対策
 - オープンキャンパス参加者の受験率アップ
- ② 島根県内
 - パブリシティの活用による情報発信の強化
- ③ 対象エリア拡大
 - 兵庫県・岡山県の広報強化
 - その他の地域の検討

(2) 対象者別戦略(多様性への対応)

- ① 高校生
 - SNSによる情報発信の強化
 - 学生による広報活動の強化
- ② 社会人
 - 鳥取看護大学
 - ・医療福祉関連施設への広報強化
 - 鳥取短期大学

- ・鳥取県立産業人材育成センターとの連携強化
 - ・厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」の広報強化
 - ・潜在的ニーズの情報収集と履修証明プログラム開発
- ③ 障がい者
- 学びやすい環境整備
 - サポーターの育成
- ④ 留学生
- 状況やニーズの情報収集
 - 環境整備・受け入れ態勢の検討と構築
- ⑤ 乳幼児のいる保護者
- 自然環境を活かした教育・保育の広報強化
 - 多様な園児受入れの体制整備と広報

9. 財務基盤の安定とガバナンスの強化

(1) 財務基盤の安定

- ① 学生数の確保
- 入学定員の充足
 - 中途退学者(離籍者)の抑制
- ② 外部資金の獲得
- 補助金
 - 寄付金
- ③ 予算管理と経費の節減
- 実績主義からの脱却と収支予想に基づいた予算編成と予算管理
 - 経費コスト分析と対策の検討
- ④ 計画的な施設・設備・環境整備
- 優先順位付け
 - 創立 50 周年記念設備

(2) ガバナンスの強化

- ① ガバナンス・コードの実践
- ② 管理職の養成と人事計画に基づく採用・適材配置
- ③ キャンパス内大学間・こども園間連携の強化